

聖日礼拝プログラム

09/29/24

頌栄
開会の祈り
賛美
感謝と献金の祈り
歓迎/報告
使徒信条
賛美「私たちは一つ」
牧会祈祷
主の祈り
聖書朗読
ルカによる福音書5章12-16節
メッセージ
賛美
頌栄
祝祷

賛美チーム
工藤覚三兄

「信仰を見られるイエス②」
関勇矢牧師

次週の礼拝奉仕者表:

開会祈祷: 賛美チーム
感謝祈祷: ヤンルイス兄
聖書朗読: 金井正弘兄 マタイによる福音書9章9-13節

教会情報:

サウスベイホーリネス教会 で検索 (HPには以下の情報も!)

- ・YouTube, Facebook
- ・オンライン献金先(PayPal)

連絡先:

サウスベイ教会: sbjcfchurch@gmail.com

関勇矢牧師: yuuya3137@gmail.com
424-217-9070

井上ダニエル牧師: daniel.inoue@yahoo.com
310-343-9545

サウスベイホーリネス教会
South Bay Holiness Church



年間聖句 ペテロの手紙第一 3章15節

「むしろ、心の中でキリストを主とし、聖なる方としなさい。
あなたがたのうちにある希望について説明を求める人には
だれにでも、いつでも弁明できる用意をしていなさい。」



日曜案内

日語礼拝: 09:30-10:45
英語礼拝: 11:15-12:30
子供礼拝: 09:30-10:45, 11:15-12:30
合同礼拝: 10:00-11:45 (第二週)



祈祷会/学び案内

女性祈祷会: (水) 10:00-11:30
夜の祈祷会: (水) 19:30-20:30
聖書の学び: (金) 10:30-12:00 (第二&四週)
早天祈祷会: (土) 06:30-07:30 (第一週)



お知らせ

- ①日本語礼拝が9時30分開始、英語礼拝が11時15分開始です。
住所: 24822 Narbonne Ave. Lomita, CA 90717
- ②10/26(土)は子供のOne day Vacation Bible School(VBS)があります。

「礼拝って？」～応答(献身)の賛美～

サウスベイ教会では、これまで説教後の賛美がありませんでしたが、
取り入れてからは賛美を持って応答する時間が定着しました。説教
を通して私たちは神の恵みに触れます。それに感謝して、神様にお応え
する思いで賛美を捧げます。その基本は神様に対する献身となるのです。
賛美の一言一言を通し、神様に『私はあなたのものです、あなたの望まれる
通りに生きます・・・』と献身を新たにします。そして、具体的に導かれた
道を歩む決断をします。それが出来るように祈り心を持って賛美します。

この応答の賛美が私たちの新しい生き方を変えるのです。

使徒信条 **+**

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、
死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人の内よりよみがえり、
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。
かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、
罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず
アーメン

今週のメッセージ箇所



ルカによる福音書 5章12-16節

中心聖句

13節 『イエスは手を伸ばして彼にさわり、「わたしの心だ。きよくなれ」と言われた。すると、すぐにツァラアトが消えた』

主の祈り **+**

天にまします我らの父よ。
ねがわくは御名をあがめさせたまえ。
御国を来たさせたまえ。
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、悪より救いいただいたまえ。
国とちからと栄えとは、限りなくなんじのものなればなり。
アーメン

聖い宮として

あなたの聖い宮として
ふさわしく 整えたまえ
この身を 捧げます
聖なる主に

私たちは一つ

私たちは一つ 愛の絆により
神の靈に 導かれ 私たちは一つ

聞け我らの賛美

主の家は踊り出し 喜びが待ちに
不義は主にひれ
伏し人は変えられる

山から 谷へと 主の歌響け
全ての国民 賛美で満たせ

主の光よ輝け 暗闇を照らせ
十字架の栄光よ 全地に満ちよ

山から 谷へと 主の歌響け
全ての国民 賛美で満たせ

ハレルヤ ハレルヤ
ハレルヤ ハレルヤ

山から 谷へと 主の歌響け
全ての国民 賛美で満たせ

十字架のかげに

1 十字架のかげに いずみわきて
いかなる罪も きよめつくす
おらせたまえ この身を主よ
十字架のかげに とこしえまで

2 十字架のかげに ゆきし時に
み神の愛を 悟りえたり
おらせたまえ この身を主よ
十字架のかげに とこしえまで

3 十字架のかげを 求め続けん
けわしきさかを のぼるときも
おらせたまえ この身を主よ
十字架のかげに とこしえまで

4 十字架のかげを いかで離れん
みくにのかどに 入る日までは
おらせたまえ この身を主よ
十字架のかげに とこしえまで

神の家族

どんな宝石より 美しく尊い
神の愛によって 結ばれた関係

神の家族 キリストにあって一つ
神の家族 永遠に続く家族

ひとつの体 分け合う
欠けてはならない 存在
共に泣き 共に喜ぶ
愛により立てられてく

聖なる 聖なる 聖なるかな
聖なる 聖なる 聖なるかな
三つにいまして 一つなる
神の御名をば 朝まだき
おきいでこそ ほめまつれ